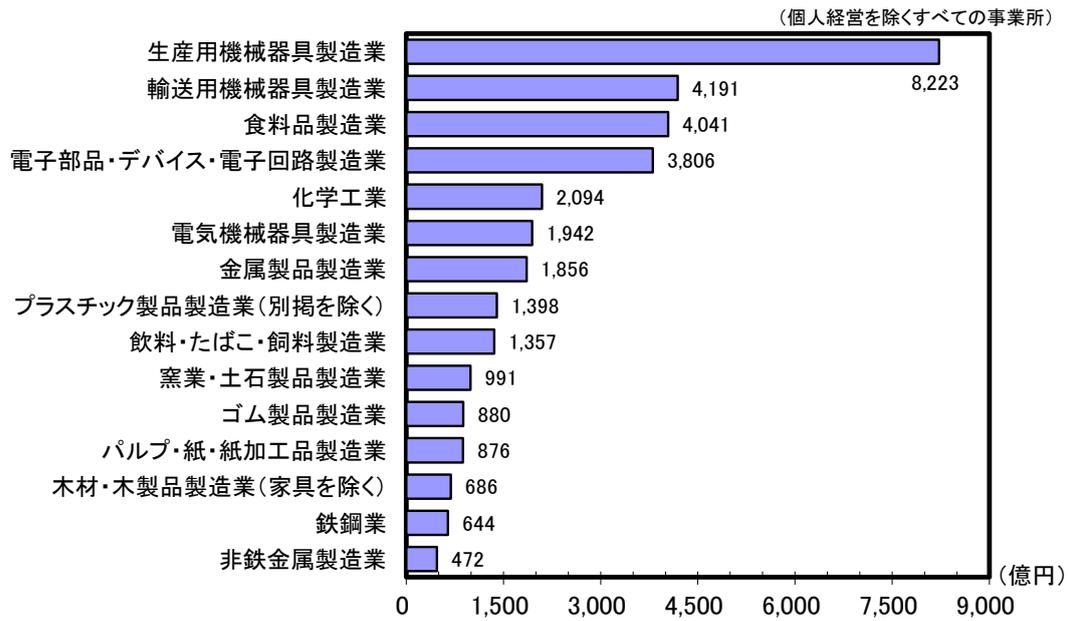


熊本県の業種別製造品出荷額等（令和4年（2022年））



解 説

【概要】

令和4年（2022年）の県内事業所の製造品出荷額等（個人経営を除く全ての事業所）は、3兆4,786億円で、前年の3兆2,234億円から7.9%増加となった。

業種別に製造品出荷額が多かったのは、生産用機械器具8,223億円、輸送用機械器具4,191億円、食料品製造業4,041億円、電子部品・デバイス・電子回路製造業3,806億円の順となった。

また、前年と比較すると生産用機械器具、電気機械器具、輸送用機械器具製造業などが増加したものの、電子部品・デバイス・電子回路製造業、ゴム製品製造業などは減少した。

注1：製造品出荷額等は、令和4年（2022年）1月から令和4年（2022年）12月までの1年間における合計。

○製造品出荷額等

1年間における製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額の合計であり、消費税を含んだ額。

○製造品出荷額

事業所の所有に属する原材料により製造された生産品で、その事業所から出荷したものの額。同一企業に属する他事業所へ引き渡したり、自家使用したのものも含む。

○加工賃収入額

他企業の所有に属する主要原材料によって製造し、あるいは他企業の所有に属する製品又は半製品に加工、処理を加えた場合、これに対して受け取った又は受け取るべき加工賃。

○その他の収入額

転売収入、修理料収入額、冷蔵保管料、自家発電の余剰電力の販売収入額などの収入額。

資料出所	調査期日	調査周期
「経済構造実態調査（製造業事業所調査）」 経済産業省	令和5年6月1日	毎年